

近 況 報 告 （その2）

服部、梅田、大岩、渡邊、石谷

「近況報告」メール：目次（メール受信順）

1.	2020/4/20 服部	-----	1 ページ
2.	20 梅田	-----	4
3.	22 大岩	-----	4
4.	22 渡邊	-----	5
5.	22 服部	-----	5
6.	25 石谷	-----	6

1. 2020/04/20 服部

皆さん

顔を合わすことができないのは、本当に寂しいですね。もう、生活に「なごみ」がしっかり根付いているという事でしょう。早く、解除になりまた会えるようになるといいですね。

実は、この蔓延はなかなか収まらず、むしろこれから本番だと心配していたのですが、ここ 2-3 日の様子を見ると、こんなに緩い外出制限でも結構効果が上がっているのかなと思うようになりました。今週末には傾向がはっきりすると思います。希望的観測ですが、意外に早く、解除になる可能性があると思います。

「なごみ」で会えませんが、メールで近況を知ることができ、皆さんが元気であることが分かったと、ほっとします。ぜひ 1 週間に 1 度ぐらいは定期的に近況を報告しませんか。

4/15 は、朝から天気もいいし、ミューズパークへ行ってきました。実は前日は火曜日で、コストコが 65 歳以上の人限定で 8：30～開店するというので出かけたのですが、すごい人出、感染が怖いので車から降りずに帰ってきました。

それで、次の日（4/15）、ミューズパークに行く前にコストコに寄ってみました。開店は通常 10：00 からですが、着いたのは 9：50 頃です。なんと、既に開いており、そして、人出も多くありません。速攻でいつも買うワイン、コヒー、チーズ、オレンジその他を 10 分で買って出てきました。意外でしたね。

ミューズパークはすいていました。彩の森公園や航空公園は平日なのに親子ずれが多くて、

感染が心配になります。ミューズパークは丘の上だけ歩くならほぼ平坦でそれでいて歩数は稼げます。またその気になれば、林の中に入り、ハイキング気分も味わえます。また、秩父までの道も空いていました。穴場だと思います。お弁当を持参してぶらぶら歩きました。写真を添付します。

それでは、また。服部。



ミューズパーク パルテノン



ミューズパーク 花桃



ミューズパーク 水仙

2. 2020/04/20 梅田

外出自粛の中でも、やはり皆さんは上手に過ごしていますね。

緊急事態宣言まえは郊外へ出かけていたのですが、再三の外出自粛のニュースを見ると流石に自宅で過ごすようになりました。

買い物も連れだって行かないようにしてます。退屈ですが命を守ることなのではないです。

でも、趣味になりつつある散歩は続けています。1日90分程度ですが、食事美味しく食べれば夜も寝つきがいいです。

感染リスクも無く、何より免疫力アップとなります。今日は雨模様なので止むのを待ってる状況です。

梅田

3. 2020/04/22 大岩

服部さん なごみの皆さん

大岩です。

元気に過ごしています。

皆様 ウォーキングなど体を動かしながら

元気に過ごしていますね。

小生ほとんど家にいます。

天気のいい日は 畑に行っていますが殆どやりつくした
日常業務の買い物にも行っていません

ほとんど家にいる理由は 孫が生まれるためです

生まれてから娘共々しばらく預かることになりました。

病院が川越のため。娘夫婦東京住まいのため。

ということで事前準備で外出は避けています。

4/17 生まれました! 女の子です。

今後も孫のため外出禁止です。

皆さん お体に気を付けてお過ごしください。

4. 2020/04/22 渡辺

皆さん

藤沢公民館より電話がありまして6月の公民館は利用休止です。

公民館利用は7月からになります。ナゴミはしばらく開催できないですね残念ですが・・・

コロナとの戦いも、長期戦になりそうですから人混みに行かない事で防ぐしかないですね。

大岩さん

お孫さんお誕生日おめでとうございます!!

渡邊忠雄

5. 2020/04/22 服部

渡邊さん

連絡ありがとうございました。早々と6月の閉館連絡が来ましたね。上手く外出自粛がゆきわたり、感染が下火になればいいと思います。僕は少し期待しています。

何故か、日本では感染のスピードが遅いように思います。岡田晴恵・田代真人(2013)によると、2009年の新型インフルエンザの際にも、日本は欧米諸国に比べて、軽度の流行でおさまったらしい、また、死亡率は1/10だったとのこと。これは、他のウイルスの交差性の抗体が効いたのではないかと推測している。同様の事が起きているのかもしれない。だといいね。その他にBCG説もあるが。

それではまた、服部

6. 2020/04/25 石谷

皆さん

コロナ拡大で大きな公園の駐車場が封鎖になり、
散策にも支障が出てきましたね。

続編の近況報告です。

梅田さんが前に紹介していた入間川沿いの「安比奈（あいな）親水公園」に
この10日間で3回も行きました。開放感のある広い公園です。

- 1 回目：狭山大橋―初雁橋のウォーキングの通過所として
- 2 回目：蟄居生活でリフレッシュを求めた連れ合いの要望にも応えて車で訪園
- 3 回目：閉鎖で保育園に通えなくなった孫娘の一時預かりリフレッシュで訪園
（補助付き自転車を車のトランクに積み込みました）

公園の北端近くに小さな花壇があり、

- 1 回目の訪問時には青のネモフィラばかりだったのですが、
- 2 回目にはその花がより鮮やかになって数も増しており、
- 3 回目には、それらに混ざって赤や黄色のポピーも加わり始めました。

短い間にも、
この季節を待ちわびていた植物が鮮やかな花を咲かせんと変化していくことに
生命を感じます。

一方、
家の周りには人影が少なく、みんな何処に行ったのだろう観です。
ツツジだけが鮮やかに咲き始めています。

ただ、近くのホームセンターの、特に花や野菜の苗の売り場は込んでいました。
これらの植え付けは不要不急に当たらないし、
家庭菜園などをお持ちの方にとっては、
先に楽しみがある作業で良きリフレッシュになるでしょう。

インターネットで知った次の漢詩に思いを寄せます。

「年々歳々花相似」（ねんねんさいさい はなあいにとり）

「毎年毎年、花は同じように咲く」という意味です。

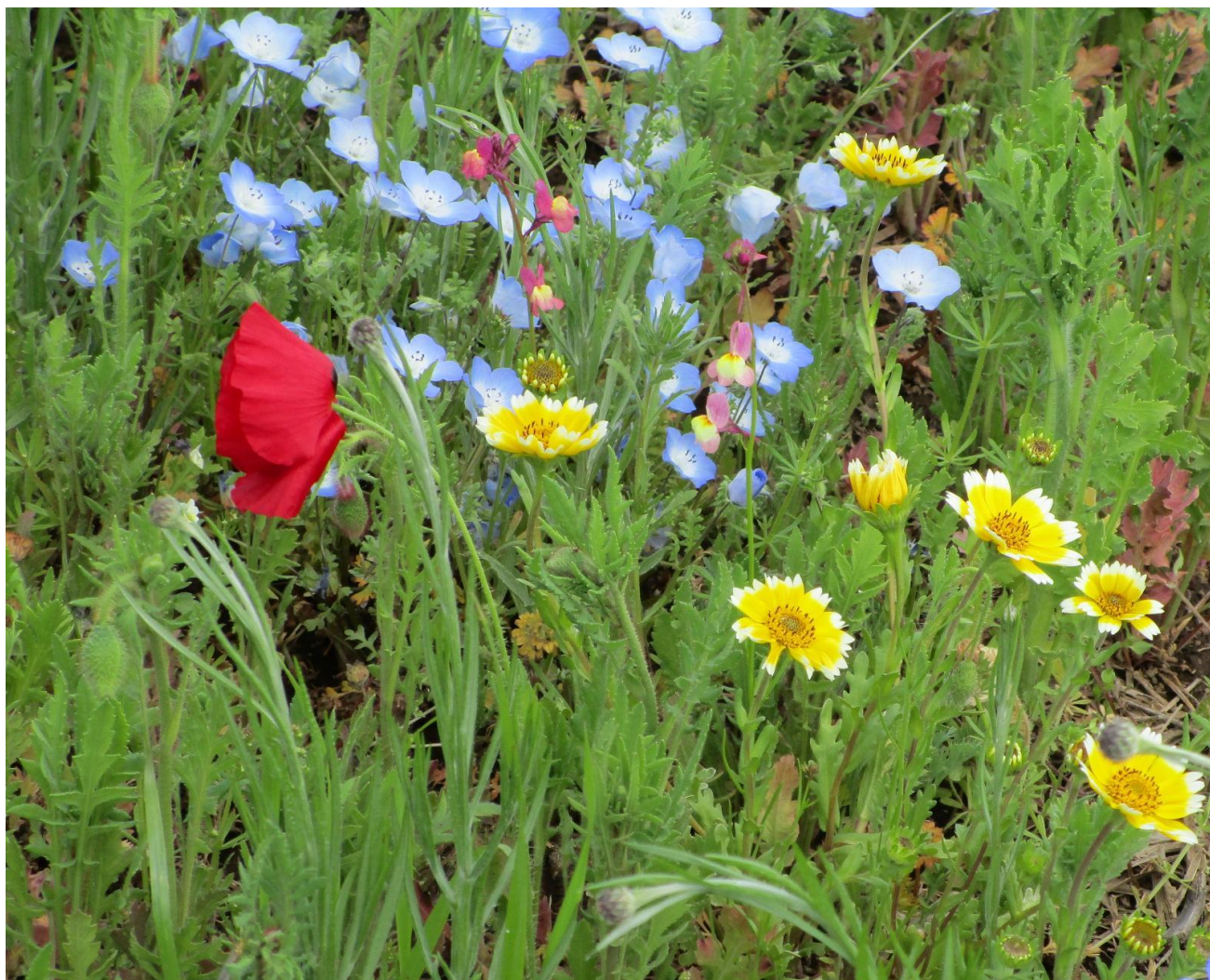
実は、この後に

「歳歳年年人不同」（さいさいねんねん、ひとおなじからず）

「毎年毎年、人の身は変わって同じではない」が続くのですが。

From

石谷 亨



安比奈（あいな）親水公園にて